

心の ともしび

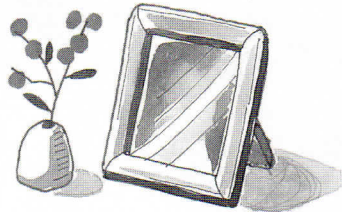


暗いと不平を言うよりも
すすんであかりをつけましょう

新しい人生を

「3・11絵本プロジェクトいわて」代表

すえ もり ちえ こ
末盛千枝子



子供たちの父親である最初の夫が突然死した時、妹の夫が手紙をくれました。彼にも似たような経験があったのです。最初の奥さんが交通事故で亡くなっていたのです。

「私にも同じような経験があるのでわかりませんが、あなたがどんなに見捨てられたような気持ちでいるかわかります。でも、あなたの人生はもう決して今までと同じということはありません。はっきりと理解し、自分自身に受け入れるのは辛いことですが、この失われたものは失われたままです。あなたにはもう新しい人生が始まっています。自分では気がつきにくいでしょうが、そうなんです。あなたのこれからの課題は、自分と子供たちの新しい人生を美しく幸福なものにするためにどういう方法を作り出していくかということです。もちろん、また笑える日がきます。それこそが彼の遺志で

す。これからも彼の優しさがあなたを守ってくれるはずですよ。もちろん彼は好きで死んだわけではありません。しかし、彼はあなたのおかげで男が人生に求める夢を与えられたのです。素敵な妻に心から愛されるというのはそういうことです。あなたの信仰があなたの助けになりますように。あなたがこれから先、新しい力を見出し、自分の周りのあらゆることについて、はっきりとした判断と答えを見出していくのは、他の誰にでもなく、自分自身の中にです」というのです。彼はカトリックではありませんでしたが、ベルギー人でした。日本人はこまではっきりと書くということはないかと思えます。それでも、私は、この手紙に本当に助けられました。そして、この後でも色々な困難はありましたが、その度に彼の手紙が新たな出発の後押しをしてくれました。

心のともしびホームページ (<https://www.tomoshibi.or.jp>)



【心のともしび運動 ご支援のお願い】

心のともしび運動は、世界の平和と一人ひとりの真の幸せを願って、ラジオ、機関紙、インターネットを通じて神の言葉を伝えています。この活動は、すべて援助会員の皆様からの献金によって運営されています。人として人のために生きる力の泉となる神の言葉を一人でも多くの方に伝えられるよう、ぜひ、援助会員になってご支援くださいますようお願い申し上げます。

住所、氏名を下記までお知らせください。申し込み用紙をお送りさせていただきます。

〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル 電話 075-211-9341 心のともしび運動YBU本部